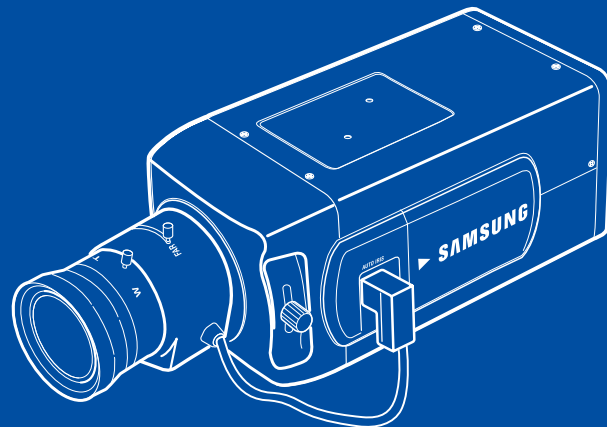
## SALES NETWORK

- **SAMSUNG TECHWIN CO., LTD.**
  145-3, Sangdaewon 1-dong, Jungwon-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do 462-703, Korea
  TEL : +82-31-740-8137~8141　FAX : +82-31-740-8145
- **SAMSUNG OPTO-ELECTRONICS AMERICA,INC. ELECTRONIC IMAGING DIV.**
  40 Seaview Drive, Secaucus, NJ 07094, U.S.A
  TEL : +1-201-902-0347　FAX : +1-201-902-0429
- **SAMSUNG TECHWIN MOSCOW OFFICE**
  Korp 14, 37-A, PR-KT, Lenningradsky, Moscow 125167, Russia
  TEL : +7-95-258-9296,9298　FAX : +7-95-258-9297
- **SAMSUNG OPTO-ELECTRONICS UK, LTD.**
  Samsung House, 1000 Hillswood Drive, Hillswood Business Park Chertsey, Surrey KT16 OPS
  TEL : +44-1932-45-5308　FAX : +44-1932-45-5325
- **TIANJIN SAMSUNG OPTO-ELECTRONICS CO., LTD.**
  7 Pingchang Rd, Nankai Dist. Tianjin 300190, P.R China
  TEL : +86-22-2761-4724(33821)　FAX : +86-22-2761-6514

**www.samsungtechwin.com**
**www.samsungcctv.com**

P/No. : Z6806-0692-01A
VAN 05. 12

高感度
DAY & NIGHT カラーCCD VPカメラ

取扱説明書

# SHC-730VP

**取扱説明書についてのお願い：**
このカメラを設置し、使用する前に本取扱説明書を注意深く読んでください。お読みになった後は、大切に保存して、必要なときにお読みください。

# 特 長

### 超低照度で鮮明映像

SV-III内蔵DSP及び1/3型高解像度CCD採用により、超低照度環境で明るい高画質映像を提供できます。

・カラーモード: 0.13ルクス(F1.2)

・白黒モード: 0.01ルクス(F1.2)

### ワイドダイナミックレンジ(WDR)

SV-III DSPはWDR機能を強化できるため、いかなる照明環境下でも、常に明瞭で、高コントラストな映像を提供します。

### SSNR(サムスン・スーパーノイズ削減)⇤ ⇤

SHC-730VPは内蔵のDSPチップにより映像からノイズを効果的に削減し、低照度環境でも明瞭な映像を提供します。

### 高解像度

38万高画素、ダブルスピードSONY CCDの採用により、カラーモードで520TV本、白黒モードで570TV本の高解像度を実現しました。

### Day & Night

カメラは昼あるいは夜の明るさを自動的に判別して昼間はカラー、夜は白黒映像に切換え一日中最適映像を提供します。

### モーション検出

カメラはシーン中に動く被写体を検出すると、その検出信号をREMOTE端子に出力し、効果的な監視機能を提供します。

### Video及びDCｱｲﾘｽレンズに対応

Video/DC何れのレンズも選択使用できます。

### その他の機能

プライバシーマスキング、フリップ(水平/垂直反転)、バーストON/OFF、同期(内部同期)、明るさ/色/鮮鋭度調整。

### OSDメニュー設定及びRS-232C制御

カメラの諸機能はOSDで設定及びRS-232Cで遠隔制御できます。



# 警 告

### カメラの定期的保守

カメラを定期的にチェックしてください。(販売店にご相談ください)

### 故障に気づいたらカメラの使用を停止してください。

カメラを煙霧あるいは異常な高温環境で長時間使用すると火災の原因になります。

### 不安定な取付け台にカメラを設置しないでください。

不安定な取付け台にカメラを設置すると、落下あるいは他の危険の原因になります。

### 濡れた手でプラグに触れないでください。

電気衝撃の原因になります。

### カメラを分解しないでください。

分解すると火災、電気衝撃あるいは他の危険の原因になります。

### カメラを可燃性ガスあるいは濡れた油の近くでは使用しないでください。

火災あるいは他の危険の原因になります。

# 目　次

# 安全へのご注意

### 極端な高温環境で使用を避けてください。

カメラは-10℃から+50℃の範囲で使用してください。特に高温環境では放熱に留意ください。

### 高湿度の環境で使用しないで下さい。

画質が劣化します。

### 不安定な照明でカメラを使用しないでください。

極端な照明変動あるいはフリッカーは故障の原因になります。

### カメラのレンズ表面に触れないでください。

レンズ表面に指紋を付けないよう注意してください。

### カメラを落としたり、衝撃を加えないでください。

故障の原因になります。

### カメラを強いライトに直接向けないでください。

CCDを破損させます。

### カメラを雨やこぼれた液体に濡らさないでください。

もし濡れたら即座に乾いた布で拭いてください。
液体や水は部品を腐食させます。

### カメラを放射能にさらさないでください。

CCDを破損させます。

**注:**

●もしカメラを強いスポットライトや強い反射光に向けるとスミアーやブルーミングを発生します。

# 機器構成品名

# 各部の名称と機能の説明

## 前面

# 各部の名称と機能の説明

## 側面

**バックフォーカス調整レバー**
レンズフォーカス調整後もフォーカスしない場合、
レバーで調整します。

**オートアイリスレンズコネクター**
オートアイリスレンズプラグを接続します。

**DC/Videoレンズ選択スイッチ**
使用するオートレンズの種類により選択します。

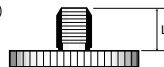
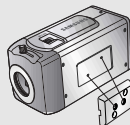
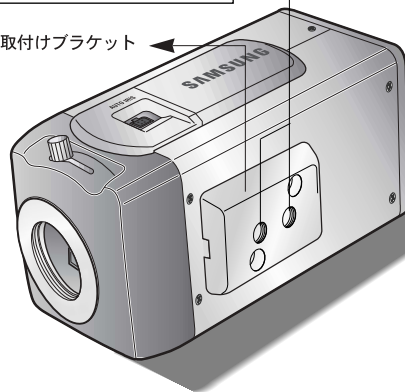
**メニュー設定ボタン蓋**

**メニュー設定ボタン**

| | |
|---|---|
| ・設定ボタン | ：メニューモードアクセスと設定確定用。 |
| ・UP/DOWNボタン | ：メニュー項目選択及びメニュー画面内でカーソルを上下に移動します。 |
| ・LEFT/RIGHTボタン | ：設定メニュー項目のパラメーター変更及びメニュー画面内でカーソルを左右に移動します。 |

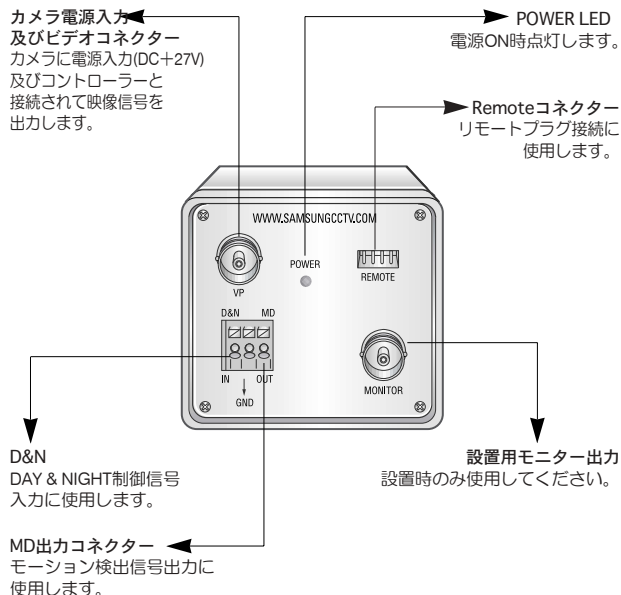
## 底面

**ネジ穴**
カメラを三脚に取付けるためのネジ穴で
仕様は下記の通りです。

1/4″ - 20 UNC(20ネジ山)
L：4.5mm±0.2mm(ISO)

**三脚取付けブラケット**

このブラケットは、取り外してカメラ上部にも取付けることができます。
付属のネジを使用するか、長さ4mm以内のネジを使用してください。

# 各部の名称と機能の説明

## 背面

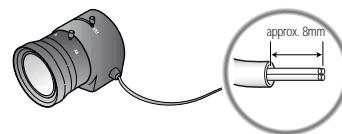
# 接　続

## ■ レンズ

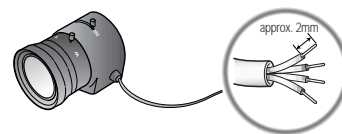
レンズはカメラと別に購入してください。
カメラはC及びCSマウントのオートアイリスレンズを使用できます。

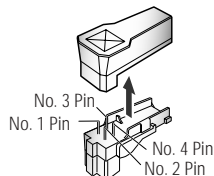
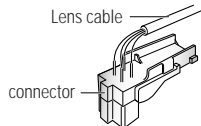
注:

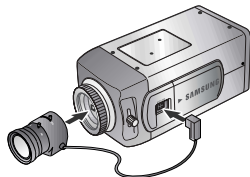
●レンズに指紋や他の付着物があると画質を損ないます。
●低照度でも画質を損なわない高品質のオートアイリスレンズの使用をお薦めします。
●DCタイプのオートアイリスレンズの使用をお薦めします。

## オートアイリスレンズの装着

1. レンズケーブルの被覆を約8mm剥きます。

2. 個々の芯線被覆を約2mm剥がします。

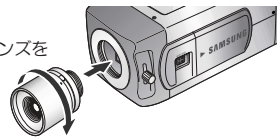
# 接 続

3. 付属のコネクターピンのカバーを外し、コネクターにレンズケーブルを下図のようにハンダ付けします。

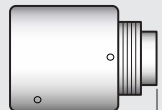
- **Video type :**
  No. 1 Pin --- Red (Power source)
  No. 2 Pin --- N.C
  No. 3 Pin --- White (Video signal)
  No. 4 Pin --- Black (GND)

- **DC type :**
  No. 1 Pin --- Damping -
  No. 2 Pin --- Damping +
  No. 3 Pin --- Drive +
  No. 4 Pin --- Drive -

4. カメラ前面の保護キャップを取り外し、レンズを時計方向に回して取付けます。

5. カメラ右側面のオートアイリスレンズコネクターにレンズプラグを挿入します。

6. DC/VIDEOレンズの選択スイッチ。使用するレンズの種類により設定します。

## C/CSマウントレンズの装着

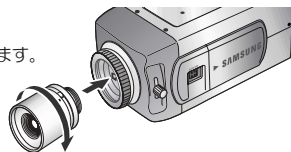
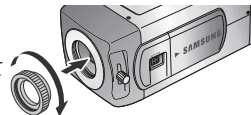
レンズを装着する前に、CマウントかCSマウントか確認してください。
フランジバックは出荷時、CSマウントに調整済みです。Cマウントに変更する場合は、再調整してください。

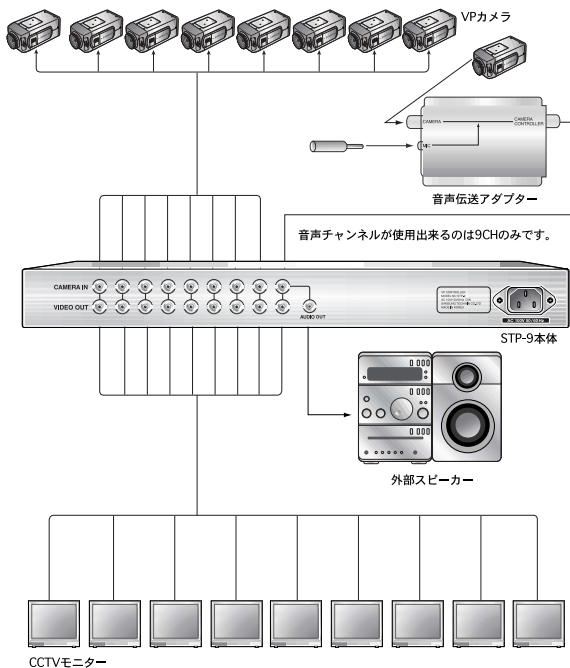
● **CSマウントレンズの装着**
保護キャップを取り外し、時計回しでレンズをカメラに取付けます。

**注:**

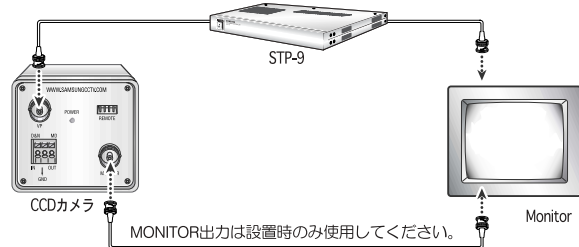
●下図のような仕様に合致したレンズを使用してください。
さもないとカメラを破損するか、不正確な取付けを生じます。
●重いレンズはカメラのバランスを失い､カメラを破損する場合があります。
450g以上重いレンズを使用しないでください。
●VideoオートアイリスレンズはAVモードに設定してください。
PKモードではハンチングすることがあります。

Cマウントレンズ：10mmあるいは以下
CSマウントレンズ：5mmあるいは以下

● **Cマウントレンズの装着**

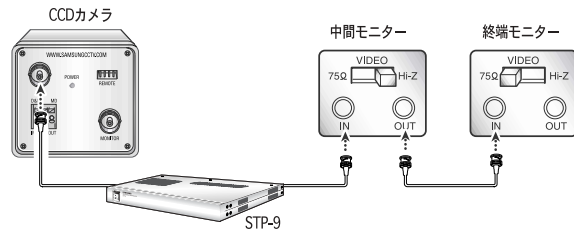
1. レンズ保護ｷｬｯﾌﾟを外し、
Cマウントアダプターを時計方向に回して取り付けます。

2. レンズを時計方向に回して取り付けます。

# 接 続

## カメラコントローラー(電源供給装置、型名：STP-9)の接続

## ■モニター接続

映像信号出力とモニターを接続します。

・接続する機器により接続方法が異なるため、接続機器の取扱説明書を参照ください。

・ケーブル接続は電源を切ってから行ってください。

・下図のように、中間のモニターの75Ω終端はHi-Zに、最終機器で終端します。

# カメラの操作 

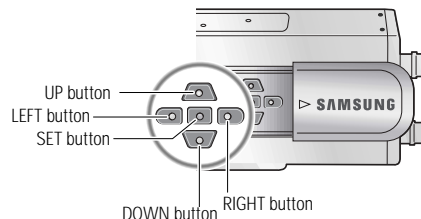
## ■ 設定メニュー項目

SETUP MENU

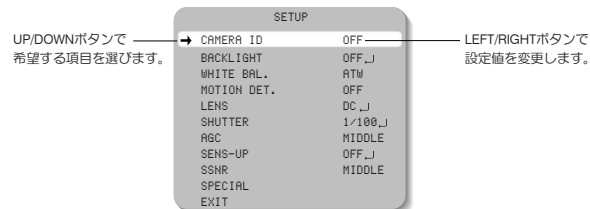
- CAMERA ID (20頁)
  - ・OFF ・ON
- BACKLIGHT (逆光)（23頁）
  - ・WDR ・OFF
- WHITE BAL. (ホワイトバランス)（24頁）
  - ・ATW ・AWC ・MANUAL
- MOTION DET. (モーション検出)（25頁）
  - ・OFF ・ON
- LENS (27頁)
  - ・DC / Video ・FIX(固定レンズ)
- SHUTTER (シャッター)（29頁）
  - ・---（1/60） ・1/100 ・FIX(手動)(ESC)
- AGC (30頁)
  - ・OFF ・LOW ・MIDDLE ・HIGH
- SENS-UP (電子増感) (31頁)
  - ・OFF ・AUTO
- SSNR (サムスン_スーパーノイズ削減) (32頁)
  - ・OFF ・LOW ・MIDDLE ・HIGH
- SPECIAL (特殊)（33頁）
  - ・D-ZOOM ・PRIVACY ・DAY/NIGHT ・SYNC
  - ・IMAGE ADJ ・PRESET ・RETURN ・EXIT

EXIT

## ■メニュー設定

カメラ側面にある 5 つの設定ボタンを使用します。

1. 設定モードにアクセスするために「SET」ボタンを押します。
   - 設定メニューがモニター画面に表示されます。

2. UP/DOWNボタンで希望する項目を選びます。
   - UP/DOWNを押す度に、矢印が上下に移動します。
   - 希望する項目に矢印を合わせます。

# カメラの操作 


3. LEFT/RIGHTボタンで設定値を変更します。

4. 終了したら矢印を「EXIT」に合わせ、「SET」を押します。

● ↵印モードで、サブメニューにアクセスできます。
● 「SET」ボタンを用いてサブメニューにアクセスできます。

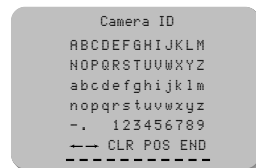
## Camera ID

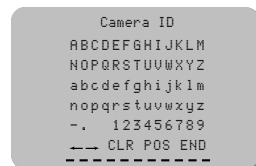
CAMERA IDを選ぶと、その名称がモニター画面に表示されます。

1. 設定メニューを表示するため、「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「CAMERA ID」に合わせます。

2. LEFT/RIGHTボタンで「CAMERA ID」を「ON」にします。

● 「CAMERA ID」を「OFF」にすると
その名称はモニターに表示されません。

3. 「SET」ボタンを押します。

4. 15文字を入力できます。
❶ LEFT/RIGHTボタンで文字挿入場所にカーソルを移動します。
❷ UP/DOWNボタンで希望する文字を選びます。

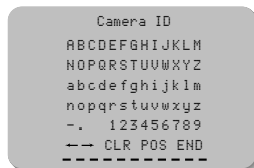
Camera ID
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklm
nopqrstuvwxyz
-. 123456789
←→ CLR POS END

❸ 点滅文字を確認して「SET」ボタンを押すと、その最初の文字がセーブされ、画面下のカーソルは次の場所に移動します。

❹ 希望する全ての文字を作成するまで、❶、❷及び❸の手順を反復します。

●文字を入力中に間違えたら！
カーソルを「CLR」に移動して、「SET」ボタンを押すと全ての文字は消去されます。個々の文字を修正する場合は、矢印を消去したい文字に合わせ、文字を修正します。

5. 「CAMERA ID」を表示する画面内の場所を選びます。

❶ カーソルを「POS」に移動し、「SET」ボタンを押します。

```
Camera ID
ABCDEFGHIJKLM
NOPQRSTUVWXYZ
abcdefghijklm
nopqrstuvwxyz
-.  123456789
←→ CLR POS END
------------
```

❷「CAMERA ID」はモニター画面の左上に表示されます。
（出荷時の初期設定）

❸ 4 方向ボタンで表示場所を選び確認して、「SET」ボタンを押します。

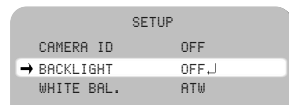
6. 終了したら、カーソルを「END」に移動し、「SET」ボタンを押します。



## Backlight(逆光)

内蔵のSV-III DSPチップが厳しい逆光条件を補正する機能を提供します。

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押して、UP/DOWNボタンで矢印を「BACKLIGHT」に合わせます。

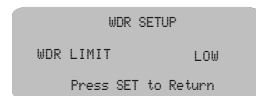
```
SETUP
  CAMERA ID     OFF
→ BACKLIGHT     OFF↵
  WHITE BAL.    ATW
```

2. LEFT/RIGHTボタンで「BACKLIGHT」の希望する項目を設定します。

➞WDR：同じ画面に、明るいシーンと暗いシーンが同時に含まれる場合、両方のシーンを明瞭に見ることができます。

➞OFF：「BACKLIGHT」機能は作動しません。

WDR

OFF

3. 「SET」ボタンを押します。
・「WDR」を選んだ場合、そのLIMIT（レベル）を調整できます。

レベル（LOW,MIDDLE,HIGH）を選択でき、WDRの感度を増減します。

4. 終了で、「SET」ボタンを押します。

# カメラの操作 

注:

●「shutter」メニューでmanualを選ぶとWDRモードは使用できません。

●WDRモードを選んだとき、照明環境により、下記の現象を生じることがありますが、この場合はWDRを使用しないでください。
① 画面上で不自然なカラー変動及び不自然な現象
② 画面の明るい部分にノイズがでる。

●画面の明るい部分の面積により、WDR機能に差が生じることがありますが、この場合は、カメラの方向を調整してください。

●WDR LIMIT(レベル)を変更した場合、不自然な現象を生じる場合があります。

●照明が変化する環境で、WDRの機能を最適にするには、オートアイリスレンズの使用を薦めます。

## White Balance Control(ホワイトバランス)

カメラには 3 種の「WHITE BAL」調整モードがあり、最適モードを選択し、ホワイトバランスを調整できます。

1. 設定メニューを表示するため、「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「WHITE BAL」に合わせます。
2. LEFT/RIGHTボタンで「WHITE BAL」を希望するモードに設定します。

```
            SETUP
 CAMERA ID          OFF
 BACKLIGHT          OFF↵
→WHITE BAL.         ATW
 MOTION DET.        OFF
 LENS               DC↵
```

3 種のホワイトバランスを調整は下記の通りです。

➞ATW(Auto Tracking White balance)：色温度が1,800K～10,500Kであればこのモードを選択します。

➞AWC(Auto White balance Control)：特定の照明環境で自動的にホワイトバランスを調整します。最適調整のためには，カメラで白紙を撮像して、「SET」ボタンを押します。
照明環境が変われば再度調整します。

➞MANUAL：微細な調整にはMANUALモードを選びます。画面を見ながら、赤あるいは青色を増減できます。「MANUAL」モード選択には「SET」ボタンを押し、画面を見ながら、RED(R-Gain)及びBLUE(B-Gain)を増減します。調整終了で「SET」ボタンを押します。

注:

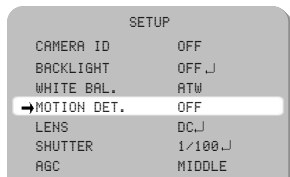
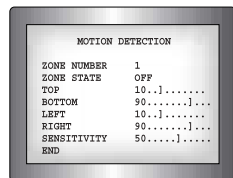
●下記の環境では最適なホワイトバランスは得られません。この場合は、AWCモードを選択します。
①シーンに青空や日没のような非常に高い色温度物体を含む場合。
②シーンが薄暗い場合。
③カメラが蛍光灯に直面したり、照明条件が変化する場合。

## Motion Detection(モーション検出)

画面内に移動物体を検出すると、検出警報信号を出力します。
外部のアラームシステムに、この信号を接続すれば、アラーム発生時のみ監視すればよいシステムを構築できます。この機能は特に複数モニター画面を同時に監視する場合に有効です。

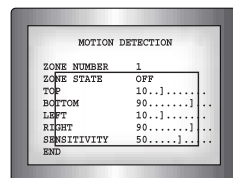
1. 設定メニューを表示するため、「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「MOTION DET」に合わせます。
2. LEFT/RIGHTボタンで「MOTION DET」をONモードに設定します。

# カメラの操作 

| SETUP | |
|---|---|
| CAMERA ID | OFF |
| BACKLIGHT | OFF↵ |
| WHITE BAL. | ATW |
| →MOTION DET. | OFF |
| LENS | DC↵ |
| SHUTTER | 1/100↵ |
| AGC | MIDDLE |

❶「SET」ボタンを押します。

❷ 2種のZONE NUMBER(1または２)を選択します。ZONE 1 はZONE 2 より大きい領域を含みます。

❸ ZONE STATEをONにするとMDが起動します。

❹ カーソルを希望するメニューに移動し、調整します。TOP、BOTTOM、LEFT、RIGHT値を調整し、検出領域を増減できます。

❺ SENSIVITY値を調整して検出感度を増減できます。

・終了したらENDボタンを押します。

**モーション検出機能利用のヒント**

●領域及び感度の設定を終了したら、動作確認のテストをしてください。

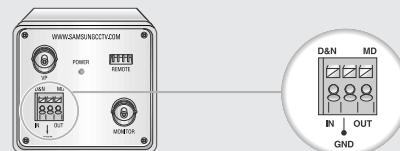
●フリッカーのある照明環境では、モーション検出機能は良好に作動しません。

●移動物体の大きさは、領域の１０％以上必要で、大きいほど高感度です。

●照明が急変すると、カメラは検出信号を出力します。

●このモードが作動すると、他のアルゴリズム作動に、より多くの時間を必要とします。

●本機能は火災あるいは窃盗防止を保証するものでなく、メーカーはいかなる損害及び事故にも責任を持ちません。

●外部機器に検出信号を接続するための端子「MD」はカメラ背面にあります。（頁36を参照）

## レンズの選択

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「Lens」に合わせ、「SET」ボタンを押します。
2. LEFT/RIGHTボタンで「Lens」を希望するモードに設定します。
   ➡DC/Videoオートアイリスレンズ

```
SETUP
CAMERA ID       OFF
BACKLIGHT       OFF↲
WHITE BAL.      ATW
MOTION DET.     OFF
→LENS           DC↲
SHUTTER         1/100↲
```

注:

**Videoアイリスレンズを使用する場合**

① カメラ側面のDC/VIDEOレンズ選択スイッチをVIDEOに設定します。

② レンズのALCを適切に調整します。通常はAVに合わせます。

③ レンズによりますが、適切な動作が得られない場合は、レンズのボリュームで調整します。

**DCアイリスレンズを使用する場合**

① カメラ側面のDC/VIDEOレンズ選択スイッチをDCに設定します。

② DCレンズの明るさは図に示す設定画面の[BRIGHTNESS]で調整します。

注:

● オートアイリスレンズを使用する場合、カメラ側面のDC/Video選択スイッチで使用するレンズのタイプに合わせます。その選択により設定ウインドーはDCあるいはVideoを表示します。(10頁参照)

● DC/Videoモードを選択すると、希望する明るさに調整できます。



3. 終了で、矢印を「END」に移動して、SETボタンを押します。

## Shutter Speed Control(シャッター速度制御)

設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「SHUTTER」に合わせます。

### ＊「LENS選択」で DC/VIDEOアイリスレンズを選択した場合。

LEFT/RIGHTボタンで希望するモードに設定します。

➞1/100秒　：フリッカーレスモード
➞ーーー　：標準1/60秒
➞FIX(手動)：手動で電子シャッター速度を設定します。
　　1/60〜1/120,000秒、電子増感： 2 X〜128X

### ＊「LENS選択」でFIX(固定)レンズを選択した場合。

LEFT/RIGHTボタンで希望するモードに設定します。

➞ESC　：自動的に最適速度に設定します。
➞1/100秒　：フリッカーレスモード
➞FIX(手動)：手動で電子シャッター速度を設定します。
　　1/60〜1/120,000秒、電子増感： 2 X〜128X

終了で「SET」ボタンを押します。

# カメラの操作  注:

●1/100(フリッカーレス)モードでは「BACKLIGHT」メニューの「WDR」モードをOFFにします。1/100モードではWDRモードは作動しません。
●「ESC」モードでカメラが蛍光灯の強い光源に向いていると、映像は不安定になります。
●「ESC」モードを選択するとモニター画面の明るさは自動的に調整されます。
●「FIX」モードを選択すれば、「BACKLIGHT」メニューで「WDR」モードを使用できません。
●「FIX」モードあるいは・1/100モードを選択すれば、「SENS-UP」モードは作動しません。

## AGC(自動増幅度調整)

明るい映像を表示するには
1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「GAIN」に合わせ「SET」ボタンを押します。
2. LEFT/RIGHTボタンで希望するモードに「GAIN」を設定します。
➞HIGH：照明条件によりゲインを0～34dB増減します。
➞MIDDLE：照明条件によりゲインを0～27dB増減します。
➞LOW：照明条件によりゲインを0～24dB増減します。
➞OFF : 非動作

```
            SETUP
  CAMERA ID       OFF
  BACKLIGHT       OFF↵
  WHITE BAL.      ATW
  MOTION DET.     OFF
  LENS            DC↵
  SHUTTER         1/100↵
➞ AGC             MIDDLE
  SENS-UP         OFF↵
  SSNR            MIDDLE
  SPECIAL
  EXIT
```

## Sens-Up(電子増感)

夜間あるいは低照度環境でこの機能を用いて明瞭な映像を得ることができます。
1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、UP/DOWNボタンで矢印を「Sens-Up」に合わせます。
2. LEFT/RIGHTボタンで「Sense Up」を希望するモードに設定します。
➞AUTO：夜間あるいは低照度環境ではこのモードを選びます。
➞OFF：非作動

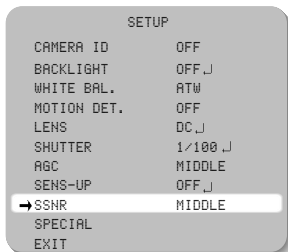
```
            SETUP
  CAMERA ID       OFF
  BACKLIGHT       OFF↵
  WHITE BAL.      ATW
  MOTION DET.     OFF
  LENS            DC↵
  SHUTTER         1/100↵
  AGC             MIDDLE
➞ SENS-UP         OFF↵
  SSNR            MIDDLE
  SPECIAL
  EXIT
```

 注:

●「AUTO」モードの設定ボタンを押すと、シャッター速度は(例：×2,…×32、×64、…×128)を増減して明るさを調整できます。
●シャッター速度を遅くすると、移動物体はぼけます。
●「SENS-UP」作動状態では、感度を増加するほど、点状の白黒ノイズが画面に生じますが、この現象は正常です。

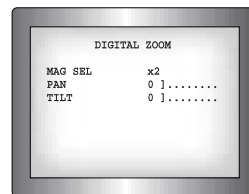
## SSNR(サムスン・スーパーノイズ削減)

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、
   UP/DOWNボタンで矢印を「SSNR」に合わせます。
2. LEFT/RIGHTボタンで「SSNR」を希望するモードに設定します。
   ➞LOW：ノイズ削減低い　　➞MIDDLE：イズ削減標準
   ➞HIGH：ノイズ削減高い　　➞OFF：非作動

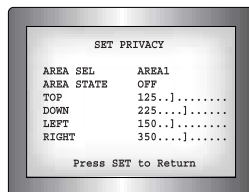
```
SETUP
  CAMERA ID       OFF
  BACKLIGHT       OFF↵
  WHITE BAL.      ATW
  MOTION DET.     OFF
  LENS            DC↵
  SHUTTER         1/100↵
  AGC             MIDDLE
  SENS-UP         OFF↵
➞SSNR            MIDDLE
  SPECIAL
  EXIT
```

注:

● 「AGC」をLOWからHIGHに変更すると、感度は増加しますがノイズも増加します。
●AGCをOFFにすると、SSNRメニューでLOW/MIDDLE/HIGHを選択できません。

## SPECIAL(特殊)

1. 設定メニューを表示するために「SET」ボタンを押し、
   UP/DOWNボタンで矢印を「SPECIAL」に合わせます。
2. 「SET」ボタンを押します。
   ➞D-ZOOM：「ON」に設定し、電子ズームモード中 X1, X2, X4, X8を選択
   できます。

・希望するズームモードを選択した後、見たい映像の位置を決めるため
  LEFT/RIGHTボタンで、映像の水平及び垂直移動量を調整します。

  ➞PRIVACY：マスクしたい領域をマスクします。
   - OFF：非作動
   - ON：Privacyモード作動
・「SET」ボタンを押します。

# カメラの操作

・4つの領域を選択できます。AREA1、AREA 2 、AREA 3 、AREA 4 から選択します。
・LEFT/RIGHTボタンで、AREA STATEを「ON」を設定します。
TOP、DOWN、LEFT、RIGHT値を変えてPRIVACY AREAの大きさを決めます。

➡DAY ＆ NIGHT：カラーあるいは白黒選択
- COLOR：カラーモード
- B/W：白黒モード
- EXT：外部信号入力によりDAY ＆ NIGHTモードを制御できます。
- AUTO：通常D/NフィルターはDAYモードに固定されていますが、低照度時には自動的にNIGHTモードに変わります。逆も同じです。

**注:**

●Videoタイプのオートアイリスレンズを使用する場合、レンズのレベルをあまり低く設定しないことです。カラー/白黒が自動的に変化できなくなります。
●SET UPメニューのゲインがOFFであると、カラー/白黒が自動的に変化できなく なります。
●AGCがOFFであれば、DAY&NIGHTメニューでAUTOを選択できません。
●安定な動作中、モードをカラーと白黒に変更する場合、何時でもカメラの 5 つの設定ボタンは約3秒間作動しません。
●B/Wモードでバースト信号をON/OFFできます。
●可視光以外の近赤外線光源環境ではレンズのフォーカスが合いません。(DAY&NIGHTレンズの使用を薦めます。)

➡SYNC：内部同期のみです。

➡IMAGE ADJ：映像の画質あるいは特殊機能に関連する機能を含みます。
- TONE：LEFT/RIGHTボタンで数値を増加すると、画面が明るくなります。
- SHARPNESSS：数値を高くすると映像の輪郭が強調され明瞭になります。強調し過ぎると、映像は不自然になります。
- COLOR：数値を増減すると、色成分が増減しますがバーストレベルは変わりません。

➡PRESET：工場出荷時の初期設定に戻ります。

➡RETURN：トップメニューに戻ります。

➡EXIT：設定メニューの終了です。

# リモートジャック/MD出力/D&N入力の使用

下図のようにカメラ背面のREMOTEジャックにリモートプラグを接続すると、
リモートでメニュー設定にアクセスできます。

1. RS-23 2 C通信設定
   ・モード：シリアル　　・データビット： 8　　・ビット/秒：9600bps
   ・ストップビット： 2　　・ポート：Com1　　・パリティ：None
   ・フロー制御：XON/XOFF
2. メニュー設定コマンド

| 設定メニュー | コマンド | バイト |
|---|---|---|
| Set | 153 | 1 |
| Up | 65 | 1 |
| Down | 66 | 1 |
| Right | 67 | 1 |
| Left | 68 | 1 |

3．MD(モーション検出)出力信号レベル（10mA以下）

4. D&NIGHT制御信号
   EXTモードを使用する場合、下記の条件を満たす適切なシステムを構成してください。
   ・DAYモード：D&N端子オープン。　・B/Wモード：D&N端子は接地。

注:

●リモートプラグ接続時は必ず電源はOFFすること。



# トラブルシューティング

カメラに不具合が生じた場合、下記のチェックを行ってください。
その結果、解決しない場合は、販売店にご相談ください。

| 不具合の状態 | 解決法 |
|---|---|
| 映像が出ない | ●電源コントローラー及びカメラとモニター間のケーブルが適切に接続されているか調べる。<br>●ビデオケーブルがカメラの映像出力に確実に接続されているか調べる。<br>● オートアイリスレンズの種類に対応して、適切にカメラ背面でDC/VIDEOスイッチが選択されているか調べる。<br>●Videoアイリスレンズを使用する場合は、VRレベルをチェックする。 |
| 映像がくすんでいる | ●モニターのコントラスト調整を調べる。<br>●カメラが著しく明るい照明に直面していれば、カメラの方向を変ええる。<br>●レンズフォーカスを調べる。 |
| 映像が暗い | ●モニターのコントラスト調整を調べる。<br>●複数のモニター使用時は、中間モニターの終端75ΩをHi-Z(OFF)にする。<br>●オートアイリスレンズ使用時は、レンズの調整が適切か調べる。 |
| カメラの動作異常<br>カメラケース異常に熱い | ●カメラ電源電圧が正常か調べる。 |

# トラブルシューティング

| 不具合の状態 | 解決法 |
|---|---|
| モーション検出機能不能 | ●「Motion Det」メニューをOFFしていないか？<br>●「SENSITIVITY」設定が低すぎないか？<br>●「MD Area」設定が適切か？ |
| 映像の色が不自然 | ●ホワイトバランス制御の選択設定が正しいか調べる。 |
| 映像画面にフリッカーあり | ●カメラが太陽あるいは蛍光灯に直面しているか調べる。直面していれば、方向を変える。<br>●オートアイリスレンズを使用している場合、レンズプラグとカメラ側面のレンズコネクターの接続を調べる。 |

# 仕　様

| SHC-730VP | |
|---|---|
| TV方式 | NTSC方式に準拠 |
| 撮像素子 | 1/3型 垂直ダブルスキャン・インターライン転送方式CCD |
| 有効画素数 | 768(H)×494(V) |
| 総画素数 | 811(H)×508(V) |
| 電源 | DC22～27V(カメラコントローラーから供給) |
| 消費電力 | 4.5W |
| ケーブル延長距離 | 3C-2V:300m、5C-2V:500m |
| 走査方式 | 2:1インターレース、525本/60ﾌｨｰﾙﾄﾞ/30ﾌﾚｰﾑ |
| 走査周波数 | 水平：15.734KHz　垂直：59.94Hz |
| 同期方式 | 内部同期 |
| 映像出力 | VBS、1.0Vp-p、75Ω、BNC |
| 解像度 | 画面水平中心：カラー；520TV本以上、白黒；570TV本 |
| 最低照度(AGC:ON) | カラー：0.13ルクス(F:1.2)、白黒：0.01ﾙｸｽ（F:1.2） |
| S/N | 52dB以上（AGC：OFF、Weight：ON） |
| WDR | 52dB |
| AGC | Low / Middle / High / OFF |
| 電子シャッター(ESC) | ON(1/60～1/120,000秒)、OFF(1/60秒) |
| フリッカーレス | ON(1/100秒）、OFF(1/60秒) |
| 電子増感 | ON(～×128）/ OFF |
| Day & Night機能 | COLOR / BW / AUTO(フィルター自動挿入/除去）<br>/ 背面端子より外部制御 |
| 逆光補正 | ON / OFF |
| 電子ｱｲﾘｽﾓｰﾄﾞ | ビデオ / DC / ESC |
| ﾎﾜｲﾄﾊﾞﾗﾝｽ | ATW / AWC / Manual(1,800K～10,500K) |
| SSNR(ｻﾑｽﾝｽｰﾊﾟｰﾉｲｽﾞ削減) | Low、Middle、High、OFF |
| OSD | 内蔵 |
| モーション検出 | ON / OFF(検出信号出力端子付き) |
| フリップモード | 内蔵(水平/垂直反転) |
| デジタルズーム | 内蔵(～×８）(水平/垂直移動) |
| プライバシーマスキング | ON / OFF |
| レンズマウント | C / CSマウント |
| RS-232C | 内蔵 |
| 動作周囲温度/湿度 | -10℃～+50℃/30%～90%（RH、非結露） |
| 外形寸法/質量 | 70(W)×56(H)×130((D)mm/480g |
| 付属品 | 取扱説明書、ｵｰﾄｱｲﾘｽﾚﾝｽﾞﾌﾟﾗｸﾞ、リモートプラグ、<br>Cマウントアダプター |